

補助金評価シート(平成23年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ [Plan1]

事務事業コード	補助事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当者係長名	
911131	辰野町有害鳥獣駆除対策協議会補助金	産業振興課	農政係	中村良治	足助和実	
		一次評価年月日	平成 24 年 6 月 15 日	連絡先(内線)	2141	
補助金事業実施の根拠(位置づけ)	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	0603	農業振興事業		
	第五次総合計画後期基本計画の施策体系における位置づけ					
	章 (コード選択)	1章	豊かな自然環境を育む活かすまちづくり			
	節 (コード選択)	1節	豊かな自然の保全と創出			
	項[基本施策] (コード選択)	1項	豊かな自然環境と田園風景の保全			
	目[主な施策] (コード選択)	3目	有害鳥獣被害の防除			
	関連する計画等への位置づけ	<input type="checkbox"/> 第五次行政改革大綱 <input type="checkbox"/> 3ヶ年実施計画 <input type="checkbox"/> 主要業務報告 <input type="checkbox"/> その他				
	補助金の期間	<input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続 (開始)	17	年度 ~ (終了予定)	年度	
	補助金の性質	<input type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他()				
補助金の交付基準	<input type="checkbox"/> 法令 <input type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書 (規則等の名称:)					
補助金の算定方式	<input type="checkbox"/> 予算補助 <input type="checkbox"/> 決算補助 <input type="checkbox"/> 定率補助 <input type="checkbox"/> 定額補助					
補助金の財源内訳	<input type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり	(町 / 10)	(県 / 10)	(国 / 10)		

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します。) [Plan2]

①対象(〜に対して)……この補助金事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

<input type="checkbox"/> 一部事務組合等	<input type="checkbox"/> 公益法人	<input type="checkbox"/> 企業や団体	<input type="checkbox"/> 個人
----------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	-----------------------------

(交付団体名 : 辰野町有害鳥獣駆除対策協議会)

②目的(意図)(〜という状態にするために)……この事務事業のサービスを提供することによって対象をどういう状態にしたいのですか。

町内の野生鳥獣による農林産物被害の把握と被害防止のため、有害鳥獣駆除を適正かつ効率的に行い、農林産物への被害防止を図る。

③手段(事業内容)(〜を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を記入します。

1	辰野町猟友会による有害鳥獣駆除の実施。
2	

(3) 補助金事業の実績 [Do1]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		22年度	23年度	27年度(見込み)	達成率	27	年度(見込み)	
①	指標名	有害鳥獣捕獲許可数	件	2,830	2,485	3,000	0.83	3,000
	説明	イノシシ、ニホンシカ等の駆除許可件数	目標値設定の根拠	駆除許可件数				
②	指標名	有害鳥獣駆除数	個体	857	1,075	2,300	0.47	2,300
	説明	イノシシ、ニホンシカ等の駆除数	目標値設定の根拠	実数値				

(4) 交付額実績 / 計画の推移 [Do2]

		平成21年度			平成22年度			平成23年度			平成24年度									
事業費(円)		8,532,283			7,085,602			3,794,738			6,640,000									
補助率(町負担分)		13.4%			13.5%			25.3%			1.5%									
町交付額(一般財源)(円)		1,147,539			960,000			960,000			102,000									
財源内訳	特定財源																			
	国庫支出金																			
	県支出金																			
	地方債																			
	その他	3,501,283			6,125,602			2,834,738			5,620,000									
一般財源		1,210,000			960,000			960,000			102,000									
人件費の概算		(千円)																		
対前年比		%																		
		平成22年度決			平成23年度決			平成24年度見込み												
		2,800			2,670			2,628												
		95.3			98.4															
		%																		
		年間人件費			年間人件費			年間人件費			年間人件費									
		2,800			2,670			2,628												
町職員(正規職員)		0.00	0.00	0.00	0.02	0.02	0.02	0.25	0.25	0.25	0.08	0.08	0.08	0.00	0.35	0.35	0.35	2,800	2,670	2,628
臨時職員		人数及び人件費の算出は別シートで計算となっております。(人件費計算式)シート											0	0	0					

(5) 補助金の効果の評価 [Check]

必要性	町民のニーズ（団体の活動が町民に求められているか）	A	A 町民のニーズが大きい B 町民のニーズが少ない、又は町民のニーズがない	{理由}	農作物等への被害が増加している。
	社会情勢上必要か	A	A 社会情勢からみて実施すべき事業である B 社会情勢からみて、既に役割を終えた事業である	{理由}	全国的に被害が増加している。
目的妥当性	この補助金は広く町民のためになっているか？	A	A 広く町民のためになっている B 特定の者に限定して利益がある	{理由}	農作物等への被害の減少。
	この補助金の支出は、町が税金を投入して行うべき事業ですか	A	A 税金を投入して行う事業である B 税金を投入する以外の方法について検討の余地がある	{理由}	被害が町内全域であり、町民全体の要望がある。
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	A	A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる B 具体的な成果を示すことは困難である	{理由}	被害額の把握と捕獲実績。
	補助金を交付することで期待された成果は得られましたか	B	A 期待した以上の成果があった B 期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	{理由}	年々駆除数は増加し、被害の軽減に繋がっている。
公正性	対象者すべてに補助金が交付されているか	B	A すべての対象者に交付されている B 一部の対象者に交付されている	{理由}	捕獲の資格がある有害鳥獣駆除者に対する補助。
その他	これまでに見直し実績はあるか	A	A 今までに補助金について見直しを行った B 見直しを行ったことがない	{理由}	広く町民全体の被害を防止しなければいけないため増額。
	補助金等の交付により町にどれだけメリットがあるか		計画的駆除の実施のため、猟友会への補助金の交付。		

(6) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) **□を一つチェックしてください。**

- ア. 現状のまま継続する
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

<今後の展開方針> (イを選択した場合のみ□を一つチェックしてください)

- a 増額する
 b 減額する
 c その他(隔年対応等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)	24年度予算見積書への反映 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
有害鳥獣駆除への要望は増加しており、また広範囲に鳥獣が増加している。防止対策の継続が必要である。	[反映内容] 鳥獣被害対策事業、辰野町猟友会補助金

(7) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)	上位の施策の推進に貢献していますか。□をチェック
駆除対策に対する要望は増加している。効果的な対策を図る上でも研究・検討の対策が必要。	<input type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input type="checkbox"/> C. 貢献度 小

(今後の方向性 □を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

➡ a 上記 a ~ c を選択